

福岡発・全国へ！ そして日常へ！

難聴者だけじゃない！ 誰もが会話しやすくなる「プラス1プロジェクト」本格始動

難聴の啓発活動を展開する一般社団法人言葉のかけはし（福岡市、代表理事：岩尾至和、以下かけはし）は、「プラス1プロジェクト」を本格始動することをお知らせいたします。これは、当方が提唱する聞こえづらくても誰もが会話しやすくなる「プラス1コミュニケーション（以下、プラス1）」を、誰でも無料で参加できるプラス1クルーによって実際に活用しながら広める取り組み。当法人初・難聴者以外の聞こえづらい方も対象とし、さらなる「聞こえの共生社会づくり」の推進を図ってまいります。

かけはしを設立して約10カ月。小学校・公民館・言語聴覚士の養成機関等での出前講座、セミナー開催、難聴当事者やそのご家族などから課題やサポートに関するニーズをヒアリングする中で見てきたのは「難聴者の多くの課題はコミュニケーションを発端とする」一方で、「聞こえづらくても、双方の協力とちょっとした工夫さえあれば、会話がしやすくなる」という事実です。「ちょっとした工夫」とは「視覚補助」と「補足行動」。これらの小さな寄り添いを加えることが「プラス1コミュニケーション」です。難聴に対する配慮をお願いしても「面倒」を理由に断れることも多い現状を踏まえ、同手法は「手軽・おもしろい・使ってもらいやすい」を基本とし、9つの要素で構成いたしました。

<p>1 合図</p> 	<p>2 1人ずつ</p> 	<p>3 ジェスチャー</p> 
<p>4 表情</p> 	<p>5 説明</p> 	<p>6 文字</p> 
<p>+1 コミュニケーション</p>		
<p>7 指文字</p> 	<p>8 手話</p> 	<p>9 ITツール</p> 

日本では10人に1人が難聴にも関わらず、正しい理解は広がっておりません。誰でも無料で参加できる「プラス1クルー」を巻き込んで実践・見直しを図りながら「聞こえづらくても双方の協力とちょっとした工夫さえあれば会話がしやすくなる」ことを伝えてまいります。同プロジェクト発足にあたり、かけはしパートナー、セミナー参加者など先行して募集したところ、全国各地から25名のクルーが手を挙げてくださいました。今日8月8日の「8」を横にすると「∞（無限大）」。プラス1の定着を図り、聞こえづらい方とのコミュニケーションを無限大に広げたいとの想いを込め、本日より本格始動いたします。「プラス1コミュニケーション講座」も実施中ですので、お気軽にお問い合わせください。

プロジェクト詳細はこちらをご覧ください▶▶▶<https://plus1-pj.jimdofree.com/>

【本件に関するお問い合わせ先】 <https://www.kotoba-bridge.org/>

一般社団法人言葉のかけはし：岩尾（いわお） e-mail：y-iwao@kotoba-bridge.org